

ふくおか未来応援フェス開催事業企画提案公募に係る質問に対する回答

仕様書ページ等	質問事項	内容	回答
仕様書4(1)ア、ウ	日時・会場について	仕様書には開催日時として「2日間」とあり、会場として「①豊築地域」と「②有明地域」の2つの地域が挙げられています。これは、「豊築地域で1日(1回)、有明地域で1日(1回)の、合計2日間(計2回)」開催するという理解でよろしいでしょうか。あるいは、各地域でそれぞれ2日間ずつ(計4日間)開催する、もしくはどちらか一方の地域を選択して2日間開催するというのでしょうか。	豊築地域で1日(1回)、有明地域で1日(1回)の、合計2日間(計2回)の開催です。
仕様書4(1)イ	参加対象者について	対象者は20～39歳の独身者とありますが、居住地・勤務先・学生の参加可否等を含め、その他参加要件がございましたらご教示ください。	・その他の参加要件はありません。20～39歳の独身者であり、どなた※でも参加が可能です。 ※ イベントの趣旨を妨げる者(既婚者、暴力団、営利目的等)は除く
仕様書4(1)ウ	開催地域について	豊築地域・有明地域およびその近郊とありますが、「近郊」の範囲についてご教示ください。 例えば、豊築地域・有明地域に隣接する市町村での開催も可能との認識でよいのか、県として想定されるエリアがございましたらご教示ください。	・近郊の範囲については、豊築地域にあつては、京築地域(行橋市、苅田町、みやこ町)、有明地域にあつては県南地域(久留米市、八女市、筑後市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町、広川町)を目安とし、いずれも県内を想定しています。
	アフターイベントについて	仕様書に「福岡ふらっとカフェ」を開催する旨の記載がありますが、本業務における受託者の役割についてご教示ください。 ①受託者は会場確保のみを行う認識でよいのか ②当日の進行や参加者対応等の運営も受託者が担う想定か ③福岡ふらっとカフェの運営主体は県または委託先のいずれかについてご教示ください。	①会場確保のみを担っていただきます。ただし、終了後の鍵の返却や原状復帰の立ち合い等、会場によっては受託者(会場確保者)のみ対応といった場合は対応をお願いすることが想定されます。 ②「福岡ふらっとカフェ」受託事業者が別途、進行や運営等を担うこととしているため受託者における対応はありません。 ③福岡ふらっとカフェは、県が主催する委託事業として(株)JTB福岡支店に委託して運営しています。
	会場について	仕様書には「アフターイベント(福岡ふらっとカフェ)の会場使用料は受託者負担としない」とされる一方で、「支払いに関しては委託業務に含める場合がある」とも記載されています。今回の企画提案時、および選定後の見積書提出において、アフターイベントにかかる会場使用料は見込み額等として見積金額に含めるべきでしょうか。それとも、本イベントの会場使用料のみを含め、アフターイベント分は除外して作成すべきでしょうか。	アフターイベントにかかる会場使用料は、予算上限「3,324千円」とは別となるため、今回作成する見積書から除外してください。 ただし、会場使用料が判明できるよう、見積書等の欄外に記載ください。
	会場について	差し支えなければ、会場として「①豊築地域及びその近郊」と「②有明地域及びその近郊」を選定された理由をお聞かせいただけますでしょうか。	選定理由については、事業実施にあたり、次の内容を満たす狙いがあります。 ①県境地域の地域振興を図ること ②大分・熊本の自治体(県または市町村)と連携して開催できること
仕様書4(1)エ	参加人数について	仕様書には「20～39歳の独身者200名程度(男女各100名程度)」とある一方で、「募集人数は各回男女100名程度」との記載があります。 本事業は2日間開催となっておりますが、参加人数の考え方について、 ・2日間合計で200名程度(男女各100名程度) ・各回200名程度(男女各100名程度)で、2日間合計400名程度のいずれを想定されているか、ご教示ください。	・2日間合計で200名程度(男女各100名程度)を想定しています。
	広報・集客について	過去実施において効果的であった広報・集客手法(例: SNS広告、ポータル掲載、事務局経由など)があればご教示ください。	体験型の企画(街歩き)や、開催地域に対する重点的な広報(事業者等への働きかけ)が効果的であったと考えます。※ 県境地域での開催は今回が初めてです。
	広報・集客について	県として活用可能な広報媒体(公式SNS、広報誌、WEBサイト、メール配信等)があればご教示いただけますでしょうか。	活用を想定する広報媒体 ・県公式LINE、X ・ふくこいHP及びふくこいLINE、ふくおかファンクラブ、福岡ふらっとカフェインスタグラム ※ ふくこいは、県が別途実施する「出会い・結婚応援事業」で利用する広報媒体です。 ※ 状況によっては、活用できない場合があります。
	女性参加者について	過去実施において、女性参加者の集客に関する課題や改善余地がございましたら、差し支えない範囲でご共有いただけますと幸いです。	同様の事業において、女性の定員割れにより不催行となる場合が多いため、女性参加にハードルを感じないような広報に留意する必要があると考えます。
	参加者の募集について	参加者の募集の時点で、『離婚経験の有無』の項目を入れても問題ないでしょうか。	参加者が申し込む際に当該項目を設けることについては問題ありません。 なお、項目の必要性については協議により決定することとし、「項目削除」や「表記の見直し」等変更の可能性はあります。
仕様書4(1)オ	飲食物の提供について	交流促進を目的として、軽食やソフトドリンク等を提供することは可能でしょうか。 また、提供が可能な場合、その費用は委託料に計上して差し支えないか、ご教示ください。	委託料に計上したうえで飲食を提供することは可能です。
	参加者アンケートについて	過去実施において参加者アンケートを取得されている場合、集計結果や報告書等をご共有いただくことは可能でしょうか。	契約締結後は可能です。

仕様書ページ等	質問事項	内容	回答
実施要領2、仕様書4(1)エ①	予算上限について	実施要領に記載されている予算上限「3,324千円」は、総事業費(支出合計)の上限でしょうか。それとも、参加費収入(想定:各回200名程度×2回=約400,000円など)を支出合計から差し引いた後の、県から受託者へ支払われる「委託料(請求額)」の上限でしょうか。	参加費収入を支出合計から差し引いた後の、県から受託者へ支払われる「委託料(請求額)」の上限を指します。
実施要領7(3)	予算上限について	企画提案書等の電子メールでの提出にあたり、データのファイル形式(PDF、Word、PowerPoint等)の指定はありますでしょうか。また、貴庁のメールサーバーにおいて受信可能な1通あたりの最大ファイル容量(MB)に制限がございましたら、あわせてご教示ください。	<ul style="list-style-type: none"> ・PDFまたはPowerPointでお願いします。難しい場合はご相談ください。 ・10MBまで可能です。10MB以上はサーバー負荷等を考慮して極力お控えください。
その他	課題について	過去実施において、特に課題として認識されている点(例:集客、男女比、参加者満足度など)がございましたらご教示いただけますでしょうか。	集客が課題と考えています。
その他	共同企業体(JV)について	本事業への応募にあたり、共同企業体(JV)での参加は可能でしょうか。可能な場合、必要書類をご教示ください。	可能です。 また、各事業者がエリアの強みを生かした開催とするため、再委託により実施することも可能です。なお、特別な書類は必要ありませんが、再委託を行う場合は契約締結時または、以降に再委託先に係る書類をご準備いただきます。